

平成 29 年度 飯山市公民館運営審議会議事録

日時 平成 29 年 6 月 6 日(水)Pm4:00～

場所 飯山市役所 4 階 全員協議会室

1 開 会

2 辞令交付・教育長あいさつ

3 あいさつ・公民館長

4 自己紹介

5 会長の選出

職務代理者の選出 会長 藤木義博 職務代理 清水 侃

6 会長あいさつ

7 議事（議長：会長）

（1）平成 28 年度飯山市公民館事業実績報告及び決算見込みについて

事務局説明

（2）平成 29 年度飯山市公民館事業基本方針について

事務局説明

（3）平成 29 年飯山市公民館事業計画及び予算について

事務局説明

（4）その他

・7 月 9 日～11 日 通学合宿

・7 月 22 日 一日暮らしという生き方（細川護熙）

7 その他

8 閉 会

教育長：岡山地区で災害が起こっている。人命第一に考えながら対応をしている。委員の皆さんもお忙しい中、ご出席をいただきありがとうございます。飯山市にとっては、公民館が大切な一翼を担っている。地域の維持、活性化、子どもたち、お年寄りが楽しく生活ができるように、また、課題を見つけて解決する仕事をするようにお願いしたい。

公民館長：日頃公民館活動に対して、ご理解をいただきありがとうございます。忌憚のない意見をいただきたい。平成30年4月、主事が嘱託化となる。これからの公民館の在り方を検討していく1年となる。嘱託化を受けて

- ① 公民館運営に携わる方の意識の向上
 - ② 主事の適材・適所の配置
 - ③ 目指すところを明確にし、重点化・具現化をしていく。
- 今まで以上に公民館の在り方をしっかりとしていく。

会長選出について

(委員) 地域づくりに積極的に活動をしている藤木委員はどうか。

・藤木代表に決定

(委員) 職務代理は清水さんでどうか。

・清水職務代理決定

藤木会長あいさつ：愛する飯山のために、素晴らしい公民館活動が1歩でも進められるように、皆さんのご協力をお願いします。

議事

(委員) 使用許可証は無駄ではないのか。

(事務局) 定例利用団体の提出は1回のみです。また公民館の中でも検討をしたい。

(委員) 正受老人の教えに学ぶことは、飯山らしい大切なこと。話を聞くと開催規模も大きかったようで、大変な苦労があったと思う。ぜひ飯山にいる者に、もっと知ってもらえるようにしっかりとPRをしてもらいたい。

(委員) 雪国大学文化講演会、細川護熙講演会は、美術館との開催時期とずれている。

(事務局) そこしか取れなかった。

(委員) 熊本関係の方が、講演会に2年連続で来てくれる。(細川護熙講演会は) 地元の方は身近すぎて、ピンとこないなので、ぜひわかり易く盛り上げてもらいたい。

(委員) 平和学習について、昔、飯山市瑞穂出身の高山すみ子さんの講演会を聞いたことがある。とても意義深い講演会だった。この地域の満蒙開拓の話聞き、引き継いでいってほしい。

(委員) 学校の部活動の外部指導員を勧めているが、運動部に限ってのことなのか。

(事務局) 基本的には運動部。城南中学は保険をかけてやっている。

(委員) 公民館活動として、こういったスタンスで関わっていけるのかは検討するのか。

(事務局) まだ、未定です。

(委員) 東小学校は、ボランティアでやれる方を募って、人材登録をしている。

(教育長) 今年、市内全部の小中学校でコミュニティスクールを行う。全市で登録をして、派遣をしたいと考えている。

(委員) 独身の料理教室もやってもらいたい。

(委員) 広報の仕方を工夫してもらいたい。中野市などは1年を3期に分けてパンフレットを作っている。

(会長) 熱心な会議、ありがとうございました。